

# 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 24-096	
研究課題名	経皮内視鏡的胃瘻造設術における大腸誤穿刺予防策の検証
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	2020年～2024年に当科で経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)を行い成功した61例を後方視的に調査し、より安全な手技の向上について検証しました。調査結果は学会に報告する予定ですが、個人情報情報は情報加工し、個人が特定化される情報が公表されることはありません。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録, 血液検査の記録, 画像診断検査の記録など
対象者及び対象期間	2020年～2024年に当科でPEGに成功した61例
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦 TEL:025-281-5151(代表)
研究代表機関	
備考	